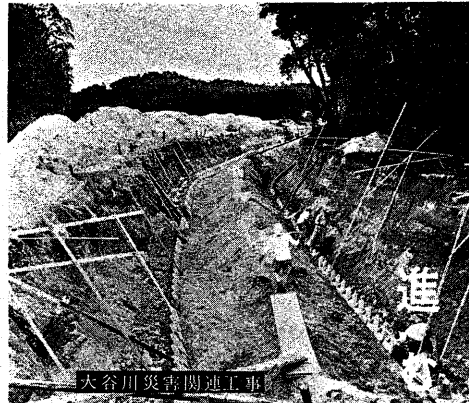


災害発生年次	土木施設被害額 千円
26年	3,300
27年	1,100
28年	491,400
29年	18,085
30年	5,940
31年	2,170
32年	4,910
33年	3,410
34年	78,000
35年	2,231

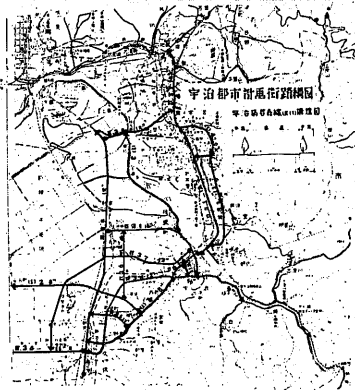


大谷川災害関連工事

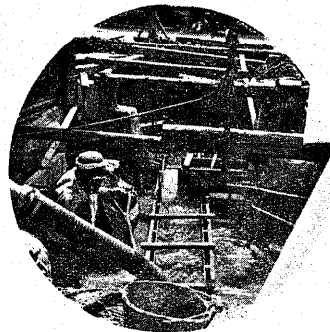


新市建設計画による道路舗装工事

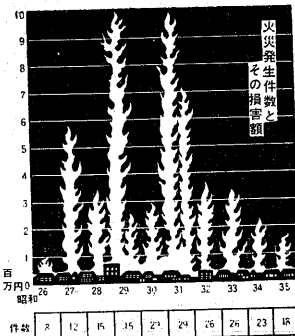
土木建設



市の土木建設も甚だ進められたことは、二八年の大災害ある被害額は五倍を越え、当時の市の税収入の実に四、三倍にある加えて例年の災害に、復旧工事は夜続けられた。都市計画事業もまた、遠大計画により、昭和三年から工事が進められ、御路、都市水利、児童公園などが整備されつつある。昭和四年には市建設課として、市内道路の舗装工事を着実に実施して、ほりの立たないままとして、面目を一新するまで、土木業者の民生をに果した役割り大きい。



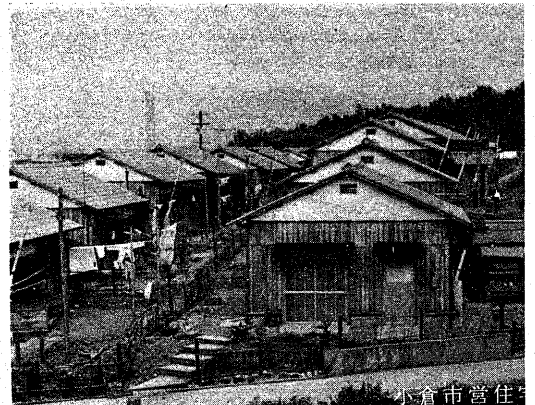
工事中の井川改修



明るい社会の実現へ

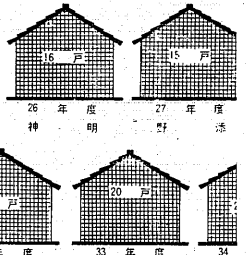
年度	生活扶助 千円	住宅扶助 千円	教育扶助 千円	医療扶助 千円	その他 千円	生活保護費の状況
26	10,063	5	0	3,876	36	36
27	14,140	0	0	7,240	74	74
28	20,648	174	0	8,531	213	213
29	21,843	1,246	1,786	13,845	236	236
30	14,446	887	1,683	18,126	307	307
31	7,803	623	1,083	10,483	292	292
32	10,064	17	14	8,038	270	270
33	7,918	503	737	9,669	473	473
34	7,561	509	676	10,800	491	491
35	5,965	363	430	12,138	390	390

失業対策事業も
早や三年



小倉市営住宅

市営住宅の建築状況



失対就労者の作業



発足当時の消防

常備消防が設置され、消防防火備品は年々増強され、火消しの時代から予防の時代に進み、みなさんの生命財産の守り役として、日々ためたけはげしい訓練と努力が続けられている。



消防庁舎と機動力

- 三三三 宇治市城陽町組合立立久世中学校廃校
- 四四一 宇治中学校開校
- 四四一 宇治市奨学資金貸付制度及び就労指導制度生まる
- 一〇一 制度改正により教育委員会命さる
- 二二〇 代橋完成
- 三三三 桜池駐車場完成
- 三三三 塔ノ川無料休憩所開設
- 三三三 平等院臨鳳堂解体修理完成落慶式奉
- 三三三 自衛隊大久保駐とん部隊開閉式奉
- 五三三 行
- 五三三 萬蓮小学校に特殊学級開設
- 六六九 広報車による市内広報活動を開始
- 七六六 宇治市農業委員会委員選挙住民検査実施
- 〇〇一 ネール印度百相本市瀬島町農家視察
- 一一一 宇治市遊楽室射撃場完成茶室開きを行なう
- 一一一 西宇治中学校新校舎三階建完成竣工式奉
- 一一一 宇治中学校に特殊学級開設
- 五五五 宇治小倉育新婦会
- 八八七 市営神明浄水場給水開始
- 九二二 失業対策事業開始
- 二二二 宇治市長選挙、市公議員補欠選挙南山城総合開発協議会結成(宇治市公堂)
- 二二二 宇治小学校校舎三階建完成
- 三三三 宇治市敬老年金制度生まる
- 四四一 新市建設事業、道路整備事業始まる
- 四三〇 宇治市議会議員選挙
- 五一一 小倉台水道事業開始
- 八三三 八一三災害発生
- 八三三 宇治中学校鉄筋校舎三階建完成
- 九一〇 宇治小学校給食室鉄筋一階建完成
- 九一五 敬老年金支給開始
- 九一五 台風一五号災再発生
- 〇一五 事務改善委員会発足
- 〇二二 因四製茶品評会開催 生長の家本
- 三三三 新農村建設事業始まる
- 四一四 宇治小学校に特殊学級開設
- 七五五 宇治市農業委員会委員選挙
- 七五五 宇治市ヨロップ各都市視察旅行出発
- 七二八 市長ヨロップ各都市視察旅行から帰る
- 一〇一 第九回国勢調査実施
- 一一一 大久保小学校鉄筋校舎三階建建築に着手
- 一一一 世界連邦平和都市宣言決議
- 一一一 天ヶ瀬ダム本體工事着工
- 四一四 宇治市国民健康保険事業実施

